

「作」「言」と、下の文字をくみあわせて、ことばをつくろう。

女 くる
右 る
う ば 文 雨

(ことば) 言葉 作文 言う 作る

(1) 学校に **行** く。
(2) 先生に **言** う。
(3) **生** きています。
(4) 何か **言** ってるよ。

「言」「行」「生」から、正しいものを入れましょう。

い(う)、こと
ゲン、ゴン

れんしゅう

正しいほうに○をしましょう。

「作」と左のふぶんが同じ
かん字を一つこたえましょう。

つく(る)
サク、サ

れんしゅう

作くる **作る**
作く文 **作文**
休など **体**

「話」は、3つのかん字がかくれています。その3つのかん字をこたえましょう。

口 言 千

(1) 友だちとの **会** 話。
(2) むかし **話** をきく。

はな(す)、
はなし

れんしゅう

「声」をつかうものを下のはこれから2つえらんで□にかきましょう。

おおごえ
こえる
うたごえ
こごえる

こえ
セイ

れんしゅう

歌 声 **大** 声

(うたごえ)

左のかん字を、しりとりになるようにならべましょう。

声 白 文 下 円 話

(1) 石 ↓ **下** ↓ たこ ↓ **声**
(2) はは ↓ **話** ↓ **白** ↓ 六

(はなし) (した) (しろ)

(こえ)

「書」「心」と、下の文字をくみあわせて、ことばをつくろう。

右 る ぞう
く どく ば 文 はい

(心ぞう) (書く) (読書) (心はい)

「心」をつかうものを下のはこから2つえらんで□にかきましょう。

しんぶんし
しんぱい
しんぞう
はっしん

心
こころ
シン

心ぞう
心はい

れんしゅう
心
心

(1) 名前を **書** く。

(2) **火** よう日です。

「書」と下のふんが同じ
かん字を一つこたえましょう。
「書」「火」から、正しいものを入れましょう。
百など

書
か(く)
シヨ

れんしゅう
書
書

音

「声」をつかうものを下のはこから2つえらんで□にかきましょう。

きのう
おうごん
おうさま
きいろ

黄
オウ き

れんしゅう
黄
黄

(おうごん)

色
いろ
シヨク、シキ

れんしゅう
色
色

あなたのすきな色は何色ですか。

「赤色」や「青色」など
黄色 など

色
紙
は、「しきし」とも「いろがみ」ともよみます。

「色」「黄」をつかって書けることばを、左のはこからえらんでかきましょう。

おうごん きいろ きゆうしよく
きごん あかいろ
いろがみ

(赤色) (黄金) (黄色)
(色紙) (黄色)

「思」「星」と、下の文字をくみあわせて、ことばをつくろう。

う ながれ そ
い で ば
上 く ゑ

(流れ星) ながれ星
星ざ
思い出
思う

「星」をつかうものを下のはこから2つえらんで□にかきましょう。

ほしぞら
ほしいも
かんせい
せいざい

星
セイ ほし

(星座) 星ざ
星空

星星
れんしゅう

「思」にかくれているかん字を3つ見つけて、その3つのかん字をこたえましょう。

心 田 十

(2) おかし
話
はなし
をきく。

(1) 友だちとの
会話
かいわ

思
シ おも(う)

思思
れんしゅう

「夜」にかくれているカタカナを3つ見つけて、その3つのカタカナをこたえましょう。

タ イ ト

(2) 今夜
こんや
はまん月。

(1) もう
夜
よる
ですよ。

夜
ヤ よる、よ

夜夜
れんしゅう

今日
きょう
今夜
こんや

今日 今日
今夜 今夜

今
コン いま

今今
れんしゅう

夜 赤 百 今 金 下

(2) 赤
↓ 貝
↓ 今
↓ まる

(1) 夜
↓ るす
↓ すし
↓ 下

左のかん字を、しりとりになるようにならべましょう。

「記」「読」と、下の文字をくみあわせて、ことばをつくろう。

雨	人	ぞう	
む	にゆう	す	書

読	読	記	記
書	む	入	す

「読」をつかうものを下のはこから2つえらんで□にかきましょう。

とくてん	どくしよ	(人)よぶ	(本)よむ
------	------	-------	-------

読

よ(む)
ドク、トク
トウ

読書	読む
----	----

読読
れんしゅう

言

「記」と左のふぶんが同じ
かん字を一つこたえましょう。

ノートに

日記

を

記

す。

読、語など

話

記

しる(す)
キ

記記
れんしゅう

「友」をつかうものを下のはこから2つえらんで□にかきましょう。

しんゆう	ゆうしやう	ともだち	ともしび
------	-------	------	------

友

とも
ユウ

しん友	友だち
-----	-----

(親友) (友達)

友友
れんしゅう

電話

でんわ

電気

でんき

電話

電話

電気

電気

電

デン

電電
れんしゅう

「電」「友」をつかって書けることばを、左のはこからえらんでかきましょう。

ともだち	とけい	でんしゃ
でんき	ゆうじん	かみなり

友だち	電車
友人	電気

「聞」「親」と、下の文字を
くみあわせて、ことばをつくろう。

色 しん 口
子 しん す しい
く

新聞 親子 聞く 親しい

「親」は、3つのかん字が
かかれています。その3つ
のかん字をこたえましょう。

立 木 見

親

(2) ぼくの
親 ですよ。
(1) ぼくらは
親友 だ。

おや
した (しい)
シン

親親
れんしゅう

「聞」をつかうものを
下のはこから2つえらんで
□にかきましよう。

聞

(音を) きく
(薬が) きく
しんぶん
さくぶん

き (く)
ブン

新聞
(しんぶん)

聞く
(音を)

聞聞
れんしゅう

「会」をつかうものを
下のはこから2つえらんで
□にかきましよう。

うんどうかい
かいてん
じかん
(人に) あう

会

あ (う)
カイ

うんどう会
会う

会会
れんしゅう

月曜日
げつようび

曜日
ようび

曜

ヨウ

月曜日

曜日

曜曜
れんしゅう

土曜日 会う
うんどう会 曜日

うんどうかい じかん どのようび
ようび あう あめ

「曜」「会」をつかって書けることばを、
左のはこからえらんでかきましよう。